

ジャパンビーチバレーボールツアー2018 取材規定

ジャパンビーチバレーボールツアーでは、下記の基準と方法での取材をお願いしています。

1. 取材申請の可否について

- 「スポーツ報道」を目的とした取材についてお受けしております。
- 公益財団法人日本バレーボール協会 広報担当に大会初日3日前の17:00までに申請書をお送りください。期限を過ぎての申請はお受けできかねる場合もありますのでご了承ください。なお、必要事項に未記入のものがあるものは無効とさせていただきますので、ご注意ください。
- 大会当日、写真つき身分証明書又は記者証をプレス受付までご提示ください。その場で公益財団法人日本バレーボール協会が承認・発行したIDカードまたはビブスをお渡しいたします。
- 原則的に事前申請のないメディアには当日取材を許可しませんが、何らかの理由により、所定の申請が出来なかった方について、放送、新聞などニュースメディアの関係者であることが確認された場合に限り、例外的に現場で許可を与えることがあります。
- 取材内容の確認、取材者の人数調整をお願いすることがある旨、予めご了承ください。
- 媒体への写真掲載について、必ず撮影者の名前を明記してください。
- 撮影した写真を掲載された雑誌は必ず公益財団法人日本バレーボール協会に提出してください。
- 著作物の掲載等については、別途お問合せください。

2. 取材許可を与える基準

スポーツ報道を目的として取材する方で

- ニュース番組、新聞社、スポーツ専門媒体、バレーボール専門媒体の社員または専属の記者およびカメラマン。
 - 具体的な掲載企画のある番組、雑誌、週刊誌等の発行元の社員または契約の記者およびカメラマン(スポーツ専門誌、バレーボール専門誌以外の雑誌に関しては、取材するにあたっての企画書を提出していただくことがございますので、ご協力ください)
 - スポーツ報道の実績を持ち、掲載媒体と企画が決定しているフリーの記者ならびにカメラマン(媒体未定の場合は企画書を提出いただき、可否判断をさせていただきます)
 - スポーツ報道を目的とするインターネットメディア(取材内容を確認の上、可否判断をさせていただきます)
- ※インターネットについては、報道機関が発行する新聞・定期刊行物のほか、スポーツニュース協会加盟社およびニュース番組で、それを補完するためのホームページ(但し、無料情報提供に限る)では静止画像の掲載が可能です。その場合、取材申請の許可は主たる媒体に対して行います。

3. 会場において

- 上記の方法で取材許可を受けた方は、会場プレス受付で写真つき身分証明書又は記者証ご提示し、受け取ったIDカードまたはビブスを必ず身につけてご入場ください。
- 取材中に許可を受けたご本人であることの確認のため、身分証明書や記者証などの提示を求められる場合がございますので、ご協力ください。
- ID、ビブスは確認しやすいよう必ず着用し、取材終了後はプレス受付へ必ずご返却ください。
- 大会によって取材エリアは異なりますので、係員の指示に従い、プレスエリアを遵守してください。観客席など、取材・撮影エリア以外での取材・撮影は原則として禁止となります。また観客の視野を妨げる位置での撮影も禁止となります。
- 大会期間中、選手へのインタビュー・取材を行うときは、プレス担当を介し、選手への直接交渉は控えてください。
- 取材規定を遵守していただけない場合は退場していただくか、または今後取材をお断りすることがある旨、予めご承知おき下さい。

4. 注意事項

(1) 取材に対する基本的な対応について

報道に携わる関係各社のスタッフの方に対して、ビーチバレーボール競技における資料、そして、取材の機会と場所を可能な限り提供し、快適に取材業務を遂行して頂くための計画、準備、援助を行うよう徹底しています。
また、各会場にはプレス担当者を置き、報道関係者の便宜を図り、十分な配慮を払うようにしています。

(2) 取材情報および映像等の目的外使用のお断り

大会で撮影された写真、映像などを事前に申請された媒体以外で許可なく使用された場合、今後の取材をご遠慮いただくことがございます。大会で撮影された写真を雑誌やWEBサイトに掲載する際には、必ず撮影者の氏名を明記してください。本大会で撮影された写真を掲載された雑誌は必ず、下記宛先までご提出をお願いします。またフォトエージェンシーにつきましては大会後にセールスレポートを必ず毎月提出してください。販売実績がなくてもご報告をお願いします。

<掲載誌等送付先>

東京都渋谷区千駄ヶ谷1-30-8 ダヴィンチ千駄ヶ谷内
公益財団法人日本バレーボール協会 ビーチバレーボール事業本部
TEL: 03-5786-2107